



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

産業支援施設を核とした地域活性の実現

小出 宗昭 (こいで むねあき)

富士市産業支援センターf-Biz センター長



○ 登録者情報

所在地

静岡県富士市

略歴

59年生まれ。法政大学経営学部卒業後(株)静岡銀行に入行。M&A担当などを経て、01年 創業支援施設SOHOしずおかへ出向、インキュベーションマネージャーに就任。起業家の創出と地域産業活性化に向けた支援活動が高く評価され、Japan Venture Award 2005(主催:中小企業庁)経済産業大臣表彰を受賞した。08年 静岡銀行を退職し(株)イドムを創業。富士市産業支援センターf-Biz(エフビズ)の運営を受託、センター長に就任し現在に至る。静岡県内でも産業構造の違う3都市で計4か所の産業支援施設の開設と運営に携わり、これまでに1,500件以上の新規ビジネス立ち上げを支援した。そうした実績と支援ノウハウをベースに運営しているエフビズをモデルに、愛知県岡崎市OKa-Biz、広島県福山市Fuku-Biz、熊本県天草市Ama-bizなど各地の地方自治体が展開する〇〇-Bizや、国の産業支援拠点「よろず支援拠点」が開設されている。これまでにNHK「クローズアップ現代」や「サキどり」でその活動が特集されたほか、現在テレビ静岡の報道番組「みんなのニュースしずおか」にコメンテーターとしてレギュラー出演している。

●内閣官房地域活性化伝道師(2007年～)

●全国知事会地方自治先進政策センター頭脳センター専門委員(2010年～)

●経済産業省中小企業政策審議会委員(2011年～)

●よろず支援拠点全国本部アドバイザーボード委員(2014年～)

ほか経済産業省 産業構造審議会 中心市街地活性化部会委員、関東経済産業局 地域間連携型新連携支援事業審査委員、地域産業資源活用事業評価委員会委員 など多数歴任

著書・論文等

・御社の「売り」を見つけなさい！ 2018年8月・(株)ダイヤモンド社

・取引先を“稼ぐ企業”に変える方法教えます！ 知恵で利益を生み出す取引先支援の極意 2017年10月・(株)近代セールス社

・地元の小さな会社から「稼ぐ力」を掘り起こす ワンストップ・コンサルティングの実践 2016年2月・(株)同友館

・小出流ビジネスコンサルティング 日本を元気にする切り札がここにある！ 2012年5月・(株)近代セールス社

・次から次と成功する起業相談所 人も企業も地域も生き返らせます！ 2011年10月・(株)亜紀書房

・カリスマ支援家「小出宗昭」が教える100戦100勝の事業サポート術 2009年8月・(株)近代セールス社

・あなたの起業成功させます 創業支援施設「SOHOしずおか」の起業マネージャー奮闘記 2006年4月・(株)サイビズ

〇 産業支援施設を核とした地域活性の実現

取組の内容

2001年2月から今日までの18年間に、規模、産業構造共に全く異なる3都市で計4箇所の公的創業・産業支援施設の立ちあげと運営に関わり、これらの施設を核とした地域活性に取り組んできました。拠点が変わってもパフォーマンスが落ちることはありませんでした。施設が立地する場所や、その性格(インキュベーター・中小企業支援センター)に関係なく、公的産業支援プロジェクトを成功させるノウハウを確立させた結果だと自負しています。

活動の中核になっているのは、地域の既存事業者やこれから起業しようとしている人達が抱える経営課題を一緒に解決する、ビジネスコンサルティング業務です。必要とされる技術をもっているのに、そのことが顧客にうまく伝わっていなかったことで業績が伸び悩んでいた企業に対し、「強みの見える化」につながる新サービスを企画提案したところたちまち売上をV字回復させた事例や、機械が古いせいで小ロット生産しかできず廃業を覚悟していた企業に対し、弱みと捉えていた「小ロット生産」を「強み」として打ち出す新戦略を企画提案し売上倍増を実現させた事例など、これまでに1,500件を超える新規事業立ち上げを支援してきました。

実績

2008年7月に独立し立ち上げた自社で運営を受託した富士市産業支援センターf-Bizでは、開設にあたり、それまでの経験と富士市の人口26万人というデータをふまえ、計画では月間25件程度の来場相談件数を見込んでいました。ところが開設から1年間の平均来場相談件数は130件を超え、現在は月間360組以上の事業者が訪れる施設になり、これまで寄せられた相談からは1,000以上の新商品や新サービスが生まれるという、全国的にみても最も活性化した産業支援施設となりました。

2013年8月には、これから開業をめざす若い起業家の卵たちの利用を促す施設「f-Biz egg(エフビズエッグ)」を併設。現在双方合わせ、年間で4,000組以上の来場相談を受けています。テレビや新聞等マスコミから「日本で最も活性化した創業支援施設」などとして注目され、中央官庁や他の支援機関、自治体からの視察が絶えず、2014年に政府が全国47都道府県に開設した「よろず支援拠点」のモデルになったほか、f-Bizをモデルにした取り組みに着手する市町村も出始めました。2013年には愛知県岡崎市が「岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Biz(オカビズ)」を、2015年には熊本県天草市が「天草市起業創業・中小企業支援センターAma-biZ(アマビズ)」をそれぞれ開設し、f-Bizを超える勢いで地域事業者の支持を集めています。2016年度には岐阜県関市、広島県福山市、宮崎県日向市、2017年度には長崎県壱岐市、島根県邑南町、2018年度には北海道釧路市や山形県山形市などが自らの自治体で”〇〇-Biz”を開設し、2019年1月現在でf-Biz以外に20の”エフビズモデル”が全国で稼働しています。

こうした動きを受けて、2018年8月に富士市が中心となり、f-Bizの中小企業支援手法をモデルに自らの中小企業支援機関を設置した全国各地の自治体同士が、各々の成果や課題を共有し、支援力、連携力を高め、地方から日本を元気にしていく全国組織「全国Biz自治体交流会議」がたちあがりました。

工夫した点や苦労した点

全国にあまたある公的産業支援施設は、来場する相談者の数が極めて少なく活性化していないと言われていす。人による具体的かつ創造的な支援を通じて「成果」を出すこととその周知にチーム全体として全力で取り組んだことで、ビジネスコンサルティングの質の向上が実現し、多くの事業者に活用される施設としてより広く知られるようになり、全国の自治体が「エフビズモデル」の中小企業支援施設を開設する流れができました。

ひとことPR

どんな人、企業、地域にも生かされるべきものが必ずあります。少人数で低予算のプロジェクトでも、アイデアと行動力で地域活性化は実現可能です。

〇参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

| | | | | | |
|---|---|--------------|---|----|-------------|
| | 1 | 地域経営改革 | 〇 | 7 | まちなか再生 |
| 〇 | 2 | 地場産品発掘・ブランド化 | | 8 | 若者自立支援 |
| | 3 | 少子化対策 | | 9 | 安心・安全なまちづくり |
| | 4 | 企業立地促進 | | 10 | 環境保全 |
| | 5 | 定住促進 | | 11 | その他 |
| | 6 | 観光振興・交流 | | | |

関連ホームページ

| | |
|--------------------------|---|
| みんなのビジネスを応援する 小出宗昭の日記 | http://koide.hamazo.tv/ |
| 富士市産業支援センターf-Biz | http://www.f-biz.jp/ |
| 株式会社イドム | http://idomu.jp/index.html |

連絡先

| | | | |
|---------|--|-----|--|
| メールアドレス | info@[アットマーク]f-biz.jp | その他 | |
|---------|--|-----|--|

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。